

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	COVID-19 による重症肺炎の特徴を解明するためのリアルワールドデータベースの構築
当院の研究責任者 (所属)	北村伸哉 (救命救急センター)
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	<p>研究代表者</p> <p>名古屋大学医学部附属病院救急科 病院助教 春日井大介</p> <p>共同研究機関</p> <p>小牧市民病院 集中治療部 尾崎 将之 豊橋市民病院 救急科 斗野 敦士 大阪公立大学医学部附属病院 救急科後期研究医 脇田 史明 筑波大学医学部附属病院 救急・集中治療部 榎本 有希 名古屋市立大学病院 救急科 服部 友紀 中京病院 救急科 大須賀 章倫 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 集中治療部都築 通孝 北里大学医学部 救命救急医学 田村 智 大同病院 NP 科・診療看護師 山添 世津子 群馬大学医学部附属病院 集中治療部・講師 金本 匡史 大垣市民病院 麻酔科・医員 横山 達郎 国際医療福祉大学成田病院 麻酔・集中治療科・助教 大村 和也 中東遠総合医療センター 救急科・救命救急センター長松島 暁 東京医療センター 救急科・医師 太田 慧 東北大学病院高度救命救急センター 准教授 工藤 大介</p>

	<p>信州大学医学部附属病院 救急科・助教 上條泰</p> <p>自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科集中治療部・臨床 助教・岡村 岳</p>
本研究の目的	<p>本研究では、全国の多くの病院と協力して肺炎の治療データベースを構築し、COVID-19 による肺炎の特徴を明らかにするとともに最適な治療戦略を検討する上で未解明な研究課題を解決することを目的としています。診療で得られた薬剤や検査結果等のデータを電子カルテから抽出し、匿名化して統合することで大規模なデータベースを作成し、COVID-19 のより良い治療法の開発を目指します。</p>
調査データの 該当期間	2021年1月1日～2021年9月30日
研究の方法 (対象となる方)	当院の集中治療室で肺炎の治療を受けた患者さま
研究の方法 (使用する情報)	病歴、治療で使用した薬剤、検査結果、集中治療室入室中の経過等
資料・情報の他機関 への提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。
個人情報の取扱い	<p>個人情報の保護のため、研究責任者は診療情報から個人を識別できる情報を削除し、無関係の番号を付し、匿名化されているもの（どの提供者の情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたもの）とします。また、研究責任者等が本研究で得られた情報を公表する際は、研究対象者を特定できる情報の保護に十分配慮します。転帰およびデータの信頼性の調査のために、各参加施設において登録データと診療録の対応表を作成します。対応表は各参加施設において外部環境から適切に保護された PC に保存され、各参加施設においてのみ使用されます。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関する利益相反はありません。

お問い合わせ先	<p>君津中央病院</p> <p>救命救急センター 北村伸哉</p> <p>TEL：0438-36-1071（代表）</p> <p>名古屋大学医学部附属病院救急科</p> <p>愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65</p> <p>TEL：052-744-2659</p> <p>研究代表者(研究責任者)：名古屋大学医学部附属病院救急科</p> <p>病院助教・春日井大介</p>
備考	